

対象経費内訳書

フリガナ

氏名又は
法人名及び代表者役職・氏名

年	月	品目					月毎の経費合計
		①	②	③	④	⑤	
	1年前の単価	円	円	円	円	円	
	直近の単価	円	円	円	円	円	
A 令和3年	4月	円	円	円	円	円	円
	5月	円	円	円	円	円	円
	6月	円	円	円	円	円	円
	7月	円	円	円	円	円	円
	8月	円	円	円	円	円	円
	9月	円	円	円	円	円	円
B 令和4年	4月	円	円	円	円	円	円
	5月	円	円	円	円	円	円
	6月	円	円	円	円	円	円
	7月	円	円	円	円	円	円
	8月	円	円	円	円	円	円
	9月	円	円	円	円	円	円

A 令和3年4月～9月の対象経費合計 円

B 令和4年4月～9月の対象経費合計 円

C 上記B－上記A 円

(1) 表①～⑤には、物価高騰等の影響を受けた原材料費、燃料費、光熱費（下記a～k）を記入してください。対象品目は次のとおりです。

- (対象品目) a.原料 b.材料 c.仕入物品 d.消耗品 e.荷造運賃 f.ガソリン g.重油 h.軽油 i.灯油
- j.電気 k.ガス

(2) 品目ごとに1年前（令和3年4月から9月までの間のいずれか）の単価と、直近（令和4年4月から9月までの間のいずれか）の単価を記入してください。一つの品目に複数の物品をまとめる場合は、主な物品の単価一つを記入してください。（単価を証する資料として、仕入台帳、納品書、領収書などを提出してください。）

(3) 品目ごとに令和3年4月から9月までの費用と、令和4年4月から9月までの費用を記入してください。一つの品目に複数の物品をまとめる場合は、合算額を記入してください。なお、費用について法令等で全体費用を按分し事業分を算出する（個人事業主における場合の燃料費など）こととなっている場合は、その例に従い事業分の費用を算出し、記入してください。

※対象品目が6品目以上となる申請者は対象経費内訳書（追加分）を作成し、対象経費合計は1枚目のA、B欄に合計してください。

対象経費内訳書（追加分）

フリガナ

氏名又は
法人名及び代表者役職・氏名

年	月	品目					月毎の経費合計
		⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
1年前の単価		円	円	円	円	円	
直近の単価		円	円	円	円	円	
A 令和3年	4月	円	円	円	円	円	円
	5月	円	円	円	円	円	円
	6月	円	円	円	円	円	円
	7月	円	円	円	円	円	円
	8月	円	円	円	円	円	円
	9月	円	円	円	円	円	円
B 令和4年	4月	円	円	円	円	円	円
	5月	円	円	円	円	円	円
	6月	円	円	円	円	円	円
	7月	円	円	円	円	円	円
	8月	円	円	円	円	円	円
	9月	円	円	円	円	円	円

※対象経費合計は、1枚目の対象経費内訳書のA、B欄に合計してください。